

セントラル換気用システム部材

メルコエアテクノロジー

## 給気グリル（吹出し方向選択形）

## 取扱説明書（据付説明書付）

この製品はセントラル換気システムの給気口として、住宅居住室内の天井・壁に据付けて使用してください。それ以外の用途・場所には使用（据付け）しないでください。

■この製品の性能、機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付けが必要です。

■据付けを始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

■据付けは販売店・工事店様が実施してください。

**据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。**

ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

形 名	適用パイプ口径 (mm)	適用パイプ				
		ダクトホース		フレキシブルダクト	硬質ポリ塩化ビニル管	
		断熱なし	断熱あり		VU	VP
AT-50QKH2	φ50	○	○	○	×	×
AT-100QKH2	φ100	○	○	○	○	○

## 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。



**注意** 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



指示に従い  
必ず行う

- 据付けは確実に（落下によりけがをする原因）
- 据付けやお手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをする原因）
- 据付けやお手入れの際は、必ず接続されている換気扇を停止してから行う（運転状態での作業はけがの原因）

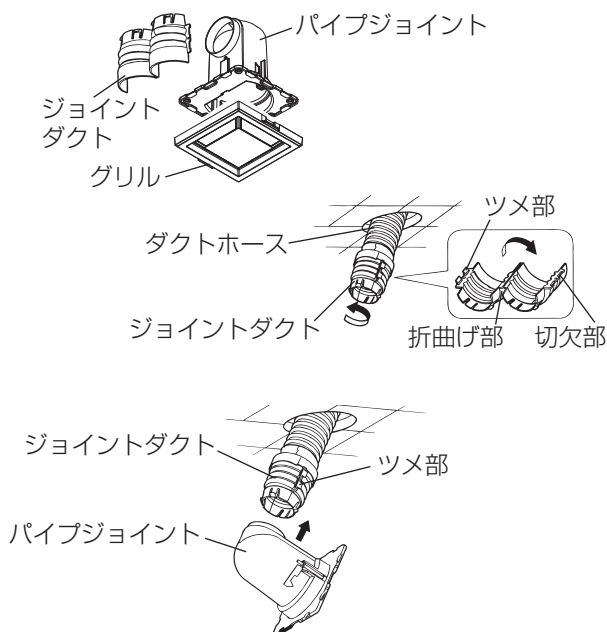
## 据付け前の準備

- 市販のアルミテープをご用意ください。
- 石こうボードに直接固定する場合は下記のものをご用意ください。
  - ・市販の石こうボード用アンカー……4本（φ3.5 木ねじ用）
- AT-50QKH2を据付ける場合は市販の木ねじ（φ3.5×4本）をご用意ください。

形 名	準備するもの（市販品）	
	木ねじ	アンカー
AT-50QKH2	φ3.5×4本	4本
AT-100QKH2	—（同梱）	4本

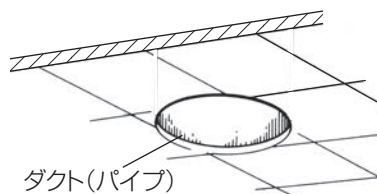
## 据付け前のお願い

- 直接炎・油煙があたるおそれのある場所や有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用できません。
- 高温（40℃以上）になる場所・浴室などの湿度が高い場所では使用できません。
- 下記環境下で使用しますとシャッターおよびグリル表面から結露水が滴下することがあります。  
（屋外温度が－5℃を下回り、かつ室内温度20℃、室内湿度が50%RH以上）
- 火災警報器がある場合は、感知部から1.5m以上離れた場所に据付けてください。
- メンテナンスができる場所に据付けてください。
- 設置したダクトに著しい変形（ツブレ等）や極端な曲げがある場合は、製品を据付けしないでください。
- 石こうボードにねじ固定する場合は、必ず市販の石こうボード用アンカーを使用して据付けてください。
- 据付面に反り・凸凹がないか確認して据付けてください。

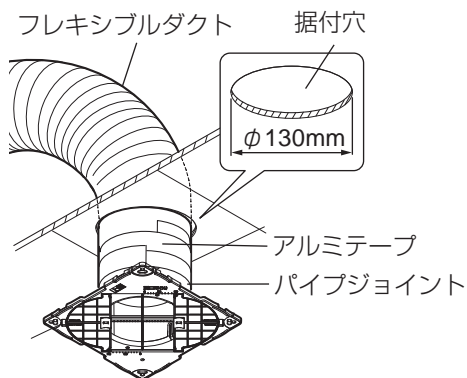


## 【AT-100QKH<sub>2</sub>の場合】

### スパイラルダクト・硬質ポリ塩化ビニル管の接続



### フレキシブルダクト・ダクトホースの場合

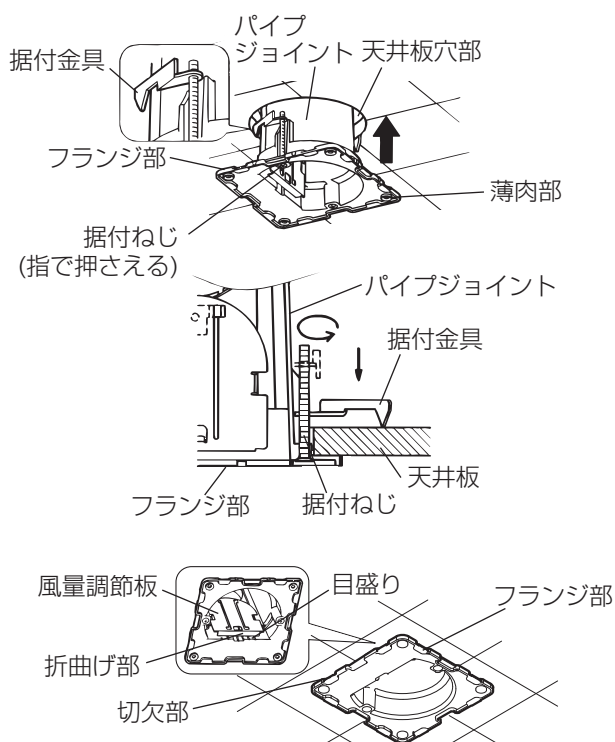


- 1.ダクトを給気グリル据付位置まで配管する。
  - 2.天井材の給気グリル据付位置にダクト（パイプ）の内径に合わせた穴を開ける。
    - ダクトは天井材から出ないようにしてください。
  - 3.パイプジョイント裏側に付属している木ねじを取りはずす。
  - 4.グリルの手掛部を持ってパイプジョイントからグリルをはずす。
- ※以上は天井据付の場合を示します。壁据付の場合も同様に行ってください。

- 1.天井材の据付位置にφ130mmの穴を開ける。
- 2.パイプジョイント裏側に付属している木ねじを取りはずす。
- 3.グリルの手掛部を持ってパイプジョイントからグリルをはずす。
- 4.フレキシブルダクト（ダクトホース）を据付穴から引き出してパイプジョイントと接続し、風漏れがしないよう市販のアルミテープで接続部を2回以上巻付け固定する。
  - ダクトホース（断熱あり）を使用する場合は、断熱部分のみを先端50mm切断します。

## 2. 本体の据付け

### 【AT-50QKH<sub>2</sub>の場合】



### 据付金具による据付け

- 1.据付金具を図の位置にしたままフランジ部の据付ねじを指で押さえながら、パイプジョイントを天井板穴部に差し込む。
  - 据付ねじが下にさがると据付金具の位置がずれて天井板穴部に差し込めなくなります。必ず据付ねじを指で押さえてください。
- 2.フランジ部の据付ねじ(2本)を締め付ける。
  - 図のように据付金具が下に移動し、パイプジョイントが天井板に固定されます。

### 木ねじによる据付け

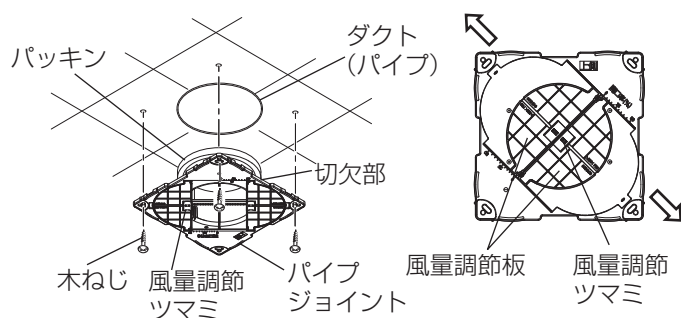
フランジ部の薄肉部(4か所)を市販のφ3.5木ねじ(4本)にて締め付け固定する。

- 石こうボードに固定する場合は、必ず市販の石こうボード用アンカーを使用して据付けてください。

### 風量の調節

- 開梱時、風量調節板は全開の状態です。パイプジョイントの内側の目盛りを目安に、手またはラジオペンチ等で風量調節板を移動させて折曲げ部の位置で開口面積を決めます。

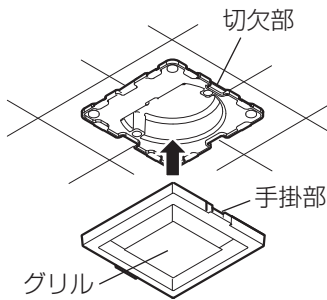
### 【AT-100QKH<sub>2</sub>の場合】



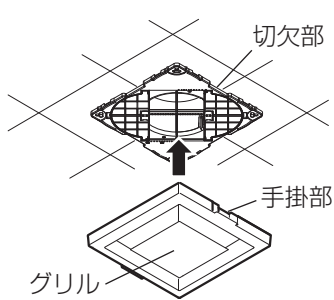
- 1.パイプジョイントをダクトに差し込み、付属のφ3.5木ねじ（4本）で天井材に締め付ける。
  - 石こうボードに直接据付けを行う場合は、必ず市販の石こうボード用アンカーを使用してください。
  - ねじ締め付け時は斜めにならないよう真っ直ぐに締め付けてください。
  - 接続ダクトの応力や、据付面の変形などによりパイプジョイントが変形・破損に至ることがないように締め付けてください。
- 2.必要に応じて風量調節ツマミにより開口面積を調節する。

### 3. グリルの取付け

#### 【AT-50QKH2】



#### 【AT-100QKH2】



グリルの手掛け部とパイプジョイントの切欠部を合わせて取付ける。

- お好みの風方向に合わせて取付けます。

#### お願い

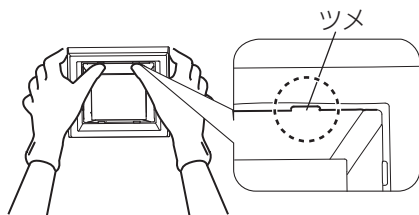
- グリルをパイプジョイントへ確実に取付けてください。取付けが不十分な場合、グリルが落下するおそれがあります。

#### 吹出し方向の選択

- グリルの取付方向を90° または180° とすることで吹出方向を選ぶことができます。
  - グリルの遮へい板の取付方向を変えることで吹出し方向の選択ができます。
- ※遮へい板の取りはずし、取付けは下図による。

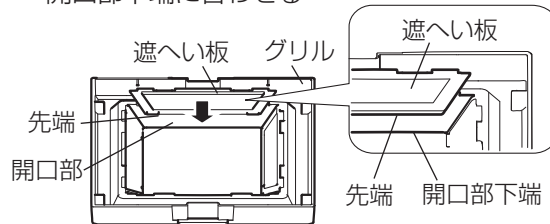
#### 【遮へい板の取りはずしかた】

グリル表面からツメの近くを押す

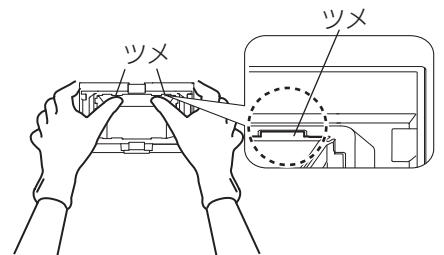


#### 【遮へい板の取付けかた】

①グリル裏面から遮へい板の先端をグリルの開口部下端に合わせる



②ツメ部の近くを押して取付ける



#### 据付け後の確認

据付け後、下記の確認をお願いします。

- ・ グリルが正しく取付けられているか？
- ・ 据付面と製品の間に著しいすき間がないか？
- ・ ねじ類にゆるみなどがないか？

#### お手入れ

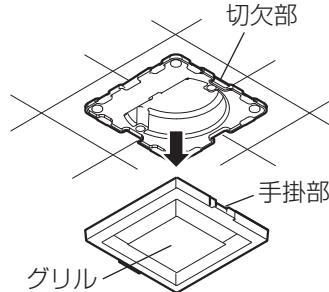
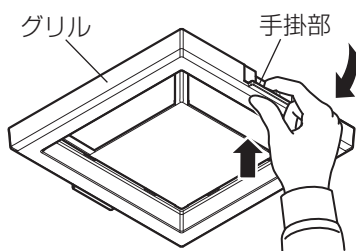
グリルにほこりなどが付着すると換気扇の風量低下や異常音発生の原因になります。3か月に1度を目安として清掃してください。

### ⚠ 注意



指示に従い  
必ず行う

- お手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがをする原因）
- お手入れの際は、必ず接続されている換気扇の運転を停止してから行う（運転状態での作業はけがの原因）
- お手入れの際は足元が不安定な状態でグリルの着脱を行わない（足元が不安定な状態での作業はけがの原因）



1. グリルをはずす。  
● 手掛部に指先をあて、グリルを下側に引っ張るとはずれます。
2. グリルを清掃する  
● めるま湯（40℃以下）に浸した布をかたくしぼってふく。汚れのひどい場合は、薄めた台所用中性洗剤に浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。
3. グリルの手掛け部とパイプジョイントの切欠部を合わせて元通りにはめ込む。

#### お願い

- 清掃時に洗剤を使用される場合は、台所用中性洗剤をご使用いただき、洗剤に記載されている使用量の目安まで薄めてご使用ください。また、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください。
- 洗剤が残らないようによくふき取ってください。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください  
シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶剤、ガソリン、灯油、カビ取り洗剤、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんの薬品、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（破損・変質・変色する原因になります）

## メルコエアテクノロジー株式会社

駒場事業所

〒508-0011 岐阜県中津川市駒場526-2

フリーダイヤル TEL: 0120-66-9893 FAX: 0120-66-9895

ホームページアドレス: <https://www.melat.co.jp/>